

## 2013年8月初旬 新発売！

業界初！“8軸アンドロイドメカ”と“輪状深もみメカ”が  
全身のコリをもみほぐす！

## 50周年記念モデル



製品名：ファミリーメディカルチェア  
ダブル・エンジン  
FMC-WG1000  
発売日：2013年8月初旬  
全国の家電量販店ほかで販売

創業50周年を迎えたマッサージチェア専門メーカーのファミリーイナダ株式会社はこの度、社名・ブランド変更とともに、創業以来50年の技術ノウハウと、創業者・稲田二千武が72年の人生をかけたメディカルチェア「ダブル・エンジン」を2013年8月に新発売する。全国の家電量販店を中心に初年度販売目標6万台を目指す。「ダブル・エンジン」はふたつのエンジン（メカ）を上半身と下半身にそれぞれ装備し、首・肩～足先まで140cm※1の上下ストロークと、従来のフラットなリクライニング角度から、マッサージ効果をより追求したベストポジションの角度（ゼログラビティ角度）を採用。全身をふたつのメカ（エンジン）が駆け巡り、流れるようなマッサージ体感を生み出す。

## ポイント1

## 業界初！※2 8軸アンドロイドメカが体の中心に向かってもみほぐす

業界初の「8軸アンドロイドメカ」がこれまでの上下駆動、前後左右同時の押し出し機能に、さらに左右片側ずつの施術量をも独立させた動きを実現。これにより、体の使い方によって生じる、人それぞれ左右で異なる筋肉のコリに対するマッサージが可能になった。プロの手技に近づけた8軸アンドロイドメカが、上半身の後頭下筋・僧帽筋・肩甲挙筋・菱形筋・脊柱起立筋・梨状筋・大臀筋までをしっかりと体の中心に向かってもみほぐす。

## ポイント2

## 業界初！※3 上半身と下半身の上下の専用メカで全身コンディショニング

さらに、上半身の「8軸アンドロイドメカ」と下半身の「輪状深もみメカ」が上半身・下半身で独立したマッサージをするだけでなく、お互いをサポートしあう動きをとることで、特に首・肩、腰部への効果的なマッサージを追求した。

### **ポイント3**

#### **輪状深もみメカが下半身をしっかりとらえて、がっちり指圧**

下半身は、二指揉捏法の動きを採り入れた「輪状深もみメカ」が、従来の圧迫と弛緩によるエアマッサージでは出来なかった※4、大腿二頭筋・半膜様筋・半腱様筋など大腿後部の主要筋肉（ハムストリング※5）をもみほぐしながら指圧する。

※1 上下のマッサージ可能範囲を示す。

※2 エア駆動による左右もみ玉独立押出制御と左右非対称揉み叩き機構。（2013年7月現在。当社調べ）

※3 揉み機構を有する首筋から尻へ移動するマッサージ機構と、揉み機構を有する太腿から腸脛へ移動するマッサージ機構を備え、それぞれのマッサージ機構が独立上下移動制御する機構。（2013年7月現在。当社調べ）

※4 当社比

※5 大腿二頭筋、半膜様筋、半腱様筋など大腿後部の筋肉の総称。

※ 本リリースには「指圧」の文言を使用しておりますが、効能または効果に指圧の代用は含まれておりません